

授業科目名	異文化研修	科目コード	G1305F06
英文名			

科目区分	学部共通科目 - 国際交流科目		
------	-----------------	--	--

職名	教授	担当教員名	湯 麗敏
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	集中講義	時限	集中講義
開講時期	1年・2年前期・後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>中国で研修を通して、異文化理解を深めることを目的とする。研修は、本学の中国にある協定校の協力の下で実施する。中国の大学生との交流や中国の文化、歴史、言葉などの学びをしながら、中国の世界遺産、観光地での現場見学と実習を行う予定である。百聞一見しかず、生の異国の風景を見、人の声を聴き、事情を理解できることにより国際感覚を培うことを目指したい。出発までには、15回の事前勉強をする。帰国後、研修レポートを作成し報告してもらう。</p>		
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

キーワード	日中学生交流	異文化理解	国際感覚		
-------	--------	-------	------	--	--

到達目標	1. 研修先のヒト・モノ・文化への認識と理解ができる。
	2. 積極的にいろいろな人とコミュニケーションをとることができる
	3. 国際感覚を身に付け、複眼で世の中の動き、モノ・ヒト・コトを見る、考える力をつくようができる。

ディプロマポリシー	2.国際人としての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	幅広く多様な専門知識の修得

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	中国異文化研修について+B35:l77での概要説明	
	【予習】関係資料の収集	30分
	【復習】資料を読む	60分
第2回	研修先の事情について	
	【予習】研修先地の情報資料の調べ	60分
	【復習】ご当地の文化歴史民俗を知る	60分
第3回	人文、歴史、地理について語る	
	【予習】発表準備	60分
	【復習】発表練習	60分
第4回	生活環境、風俗習慣について	
	【予習】異文化理解への心構え	60分
	【復習】発表準備	60分
第5回	中国人の考え方、価値観、発想法について	
	【予習】資料収集	60分
	【復習】資料を読む、メモをする	60分
第6回	現地の経済状況について	
	【予習】関係事情を調べ	60分
	【復習】発表に準備	60分
第7回	現地の学生と交流するための準備	
	【予習】交流の内容、必要なことを考える	30分
	【復習】各自で調べる	60分
第8回	発表用の原稿作り	
	【予習】発表内容を考える	30分
	【復習】発表内容を作成、チェック	60分
第9回	全員発表	
	【予習】発表準備	30分
	【復習】発表練習	30分

第10回	簡単な挨拶言葉の勉強	
	【予習】各自で練習、覚える	30分
	【復習】会話準備	30分
第11回	出発前の準備こと	
	【予習】各自で調べる	30分
	【復習】各自で調べる	30分
第12回	海外へ行く必要な心構え	
	【予習】事前準備	30分
	【復習】事前準備	30分
第13回	安全教育について	
	【予習】渡航リスク考え	30分
	【復習】研修先の情報を把握	30分
第14回	渡航に必要な保険、書類作成、手続きについて	
	【予習】各自で準備	30分
	【復習】出発前の最終チェック（必要な書類、交流用の資料、持っていくものなど）	30分
第15回	研修後の報告レポートなど	
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	事前研修への取り組み姿勢(25%)、中国での現地研修(60%)、研修報告レポート(15%)により評価する。		
使用資料 <テキスト>	テキストなし。	使用資料 <参考図書>	随時紹介
授業外学修等	中国での研修は夏休み中に実施(8月下旬か~9月初旬に、約1週間を予定)。中国語が分からなくても、参加できるプログラムである。事前授業でも簡単に教える予定である。事前勉強の一環として、自宅でプレゼン資料作成が必要となる。		
授業外質問方法	質問があれば、424研究室にまで来てください。		
オフィス・アワー	火曜日 2 時限		